

東近江市制20周年記念

東近江の仏さま

—受け継がれてきた地域の宝—

1 十一面観音立像・部分(善勝寺、東近江市指定文化財) 2 絹本着色仏涅槃図・部分(法蔵寺)
3 木造帝釈天立像・部分(法雲寺、重要文化財) 4 銅造聖観音立像(慈眼寺・重要文化財)
5 木造如意輪観音半跏像・部分(百濟寺、東近江市指定文化財、12月2日から展示)
6 木造阿彌陀如来立像・部分(玉宝院、東近江市指定文化財)



1



2



3



5



6



4

2025 11.1(土) ~ 12.21(日)

会期中の休館日 毎週月曜日(11/3、11/24は開館)、
11/4(火)、11/5(水)、11/25(火)、11/26(水)

入館料 大人800円(750円) 小中学生400円(350円)

※()内は20名以上団体料金

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館



滋賀県内に所在する国宝・重要文化財指定の彫刻品は378件。そのほとんどが仏像・神像です。中でも本市には、重要文化財22件、県指定・市指定合わせて67件の仏像・神像が所在しています（令和7年3月時点）。

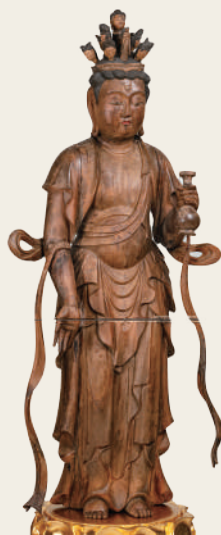
本展は、東近江市立博物館としては初めての仏像展です。各地区を代表して、13の「仏さま」にお越しいただきました。時代も造形もさまざまですが、どれも地域の人々の拠り所となり、親しみをもって大事に受け継がれてきた歴史は共通しています。本展では、秘仏や限られた時間しか御開帳されないなど、普段見ることのできない仏像・仏画を展示。知られざる東近江の仏像の魅力をお楽しみいただくとともに、この地に生きた人々によって何百年にも渡り受け継がれ、紡がれてきた歴史に思いをはせていただけると幸いです。



木造阿彌陀如来立像（玉宝院、東近江市指定文化財）



木造十一面観音菩薩立像（左）、
木造聖観音菩薩立像（右）（押立神社、東近江市指定文化財）



十一面観音立像（善勝寺、東近江市指定文化財）



絹本着色仏涅槃図（法蔵寺）

イベント情報①

第3回東近江学「東近江の仏像 歴史とその魅力」

令和7年11月15日（土） 午後2時～午後3時30分（午後1時30分受付開始）

講 師：高梨純次氏（（公財）秀明文化財団理事）

場 所：てんびんの里文化学習センター ホールあじさい

参加費：700円

定 員：50人（先着順）

申 込：11月13日（木）締切。申込フォームからお申込みください。

その他：講座終了後、参加者は企画展をご覧ください。

問合せ：博物館構想推進課 0748-24-5574



イベント情報②

ARスポットラリー 東近江の寺社めぐり

会期中、スマートフォンやタブレットを使い、博物館や東近江市内の寺社をめぐってARスポットでキーワードを集めるラリー企画を開催します。集めたキーワードを応募いただくと、抽選でプレゼントが当たります。

AR…Augmented Reality（拡張現実）。スマートフォンなどをとおして、現実の風景に画像などを重ねて表示する技術。

詳しくは
博物館ウェブサイト
をご覧ください。



特設SNSで
企画展情報を発信中です！



Instagram

東近江市内の窯元「布引焼」や政所茶業組合に協力いただいた
オリジナルグッズを販売しています！



東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地（てんびんの里文化学習センター内）
TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

■開館時間／午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

■休館日／月曜日（祝日は開館）・祝日の翌日・年末年始（臨時休館あり）

■交通機関／・JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で
「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分
・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、
湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、
彦根ICから車で約40分

